

- 1 太い主根がなく、多数の細い根が広がっている根のタイプを特徴とする植物のグループを何という？
- 2 顕微鏡の全体の倍率を求める際、対物レンズの倍率ともう一つ組み合わせて掛け合わせる、鏡筒の上の部分に取り付けられたレンズのことを何という？
- 3 葉の根元から先端にかけて真っ直ぐに伸びるタイプの葉脈を何という？
- 4 花粉がめしべの先端部分に付着することを受粉というが、そのめしべの先端部分を何という？
- 5 親の体内で子がある程度育ってから生まれる生殖のしかたを何という？
- 6 肺の中で、血液と酸素をやり取りするために表面積を広げている小さな袋状の器官を何という？
- 7 種子から最初に出る葉が2枚である植物のグループを何という？
- 8 肺呼吸のほかに、皮膚を通した呼吸を併用して酸素を取り込む生物のグループを何というか？
- 9 ハチやチョウなどの昆虫によって花粉を運んでもらう植物の花を何という？
- 10 葉脈が網目状に広がっていることが特徴である、被子植物の分類の一つを何という？
- 11 コケ植物が体を地面や岩に固定するために持つ、根のような働きをするつくりを何という？
- 12 親が卵を産み、親の体外で卵の中の子が育って生まれる繁殖方法を何という？
- 13 カバーガラスを試料にかぶせる際、観察の邪魔にならないよう入らないように注意すべき空気の塊のことを何という？
- 14 節足動物などの体の表面を覆う、成長とともに脱皮を繰り返す必要がある硬い殻を何という？
- 15 コケ植物のように種子を作らず、受粉せずに増えるために用いられる微細な繁殖用の粒を何という？
- 16 被子植物において、おしべでつくられた花粉がめしべの先につくことを何という？
- 17 シダ植物が根・茎・葉の区別と共に持っている、水や養分を運ぶ管が束になったつくりを何という？
- 18 花のめしべの根元にある、将来果実になるふくらんだ部分を何という？
- 19 両生類の幼生が水中で呼吸するために用いる器官を何という？
- 20 種子植物のうち、胚珠が子房に包まれている植物の総称を何という？
- 21 アサガオやタンポポのような双子葉植物に見られる、中心となる最も太い根のことを何という？



① 書く
鉛筆で答えを書く

② 隠して言う
赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

③ 印を付ける
言えたら□にチェック

問	解説	▼ここで折る	答え	言えた
1	単子葉類 は、種子から発芽した初期の根がやがて衰え、茎の基部から多数の細い根が出てくる「ひげ根」を持つのが特徴です。		単子葉類	☐
2	顕微鏡には、観察対象に近い側にある「対物レンズ」と、人間が覗き込む側にある「 接眼レンズ 」の2種類があります。		接眼レンズ	☐
3	平行脈 は、葉の根元から先端まで葉脈が平行に走っている状態を指します。		平行脈	☐
4	柱頭 はめしべの最も先端にある部分で、花粉を効率よく受け止める役割があります。		柱頭	☐
5	胎生 では、親の体内から栄養を供給しながら子を育てます。		胎生	☐
6	肺胞 は、肺の中にある小さな袋状の器官です。		肺胞	☐
7	双子葉類 は、子葉が2枚であることに加え、主根と側根からなる根系や、葉脈が網目状（網状脈）であることなどが特徴です。		双子葉類	☐
8	両生類 は、幼生期はえら呼吸、成体になると肺呼吸と皮膚呼吸の両方を行うという特徴を持つ生物です。		両生類	☐
9	虫媒花 は、目立つ花びらや甘い蜜、香りなどを出します。		虫媒花	☐
10	双子葉類 は、葉脈が網目状に広がっている網状脈を持つのが特徴です。		双子葉類	☐
11	仮根 は、コケ植物の体の下部から伸びる細い糸のような組織です。		仮根	☐
12	親が卵を産み、その中で子が成長して孵化する繁殖形態を 卵生 といいます。		卵生	☐
13	カバーガラスを載せる際に空気が入ってしまうと、それが「 気泡 」となり、観察したい細胞や組織と混同してしまう可能性があります。		気泡	☐
14	外骨格 は、硬いキチン質などでできた体の外側を覆う殻です。		外骨格	☐
15	孢子 とは、植物体が単独で次世代の個体を作るために放出する微細な細胞の集まりです。		孢子	☐
16	植物の生殖において、おしべから出た花粉が同じ種類または同じ個体のめしべの先端（柱頭）に付着する現象を「 受粉 」といいます。		受粉	☐
17	維管束 は、根から吸い上げた水や養分を運ぶ管の束です。		維管束	☐
18	子房 はめしべの最も下の部分にあるふくらんだ器官で、内部に胚珠を保護しています。		子房	☐
19	幼生期を持つ両生類は、水中で生活するため、酸素を効率よく取り込むための「 えら 」を持っています。		えら	☐
20	被子植物 は、種子植物の中で最も多くの種を含み、私たちの身近な野菜や花、樹木の多くが含まれます。		被子植物	☐
21	主根 は、種子から出た幼根がそのまま太く成長したものです。		主根	☐

言えなかった用語ノート